淄博市概況



【基礎情報】(2024年)

● 人口:463.67万人(省内11位/16市)

● 面積:5,965km (省内13位)

● GDP:4884.08億元(省内7位)



【党委書記 馬暁磊】

1968年10月生まれ、済南出身。 2022年8月~現職

(前任:江敦涛·重慶市副市長)



【市長 趙慶文】

1971年10月生まれ、臨沂出身。 2022年9月~現職

(前任:馬曉磊·淄博市党委書記)

【歴史的エピソード】

- ◆臨淄市は斉の国の古都、サッカー(蹴鞠)の発祥地として有名。
- ◆博山区は山東料理(魯菜)の発祥地と言われている。
- ◆ 淄川区は「聊斎志異」(清代の怪異小説集)の作者・蒲松齢の出身地。
- ◆淄博の地名は、1950年に淄川県と博山県が合併して誕生。
- ◆淄博市内でコロナ隔離生活を送っていた大学生を、市政府が ねぎらい串焼きをご馳走したことがSNS上で話題となり、2023年に全国 的な淄博BBQ (烧烤)ブームが誕生した。

【現在の特徴】

- ◆山東省中心に位置し、黄河生態経済圏、海洋経済圏、済南都市圏の合 流地にあたる。
- ◆20世紀後半は石油加工など山東省の重工業都市として有名。
- ◆斉文化・サッカー・魯菜の発祥地、周村古商城、淄博BBQ (烧烤) など歴 史文化都市としても有名。
- ◆特産・名物:淄博BBQ、周村焼餅(煎餅状の菓子)、陶器、瑠璃等。

【日本との関係】

- ◆在留邦人:8人(2025年3月現在)
- ◆友好都市:新潟県加茂市(1993年)
- ◆ODA:黄河三角州農業総合開発事業(2000年)の円借款協力1件及び、 草の根・人間の安全保障無償資金協力1件の供与実績あり。

【観光地】

◆中国古車博物館

臨淄市の高速道路建設中に、春秋時代の指導者とともに葬られた大量の馬車が発掘された。高速道路の真下に発掘当時のままの状態で保存されている。





◆海岱楼

市内斉盛湖公園内にある9階建ての楼閣で、「中国で最も美しい書店」としてSNS上で話題の鐘書閣も入っている。





◆足球博物館

臨淄市の斉文化博物館に隣接。2004年、国際サッカー連盟は、斉の時代に当地から始まった蹴鞠がサッカーの起源であると公式に認定した。





◆周村古商城

明代(1410年)から始まったとされる商業街で、現在も当時の建造物を使った商店が軒を並べ賑わいを見せている。所々に当時の日本企業があった旨の看板あり。





【グルメ】

◆淄博烧烤

串焼きBBQ。他地域では焼き上がった 串が運ばれてくるが、当地ではテーブル ごとにコンロがあるのが特徴。2023年11 月で、市内には2000店あまりの烧烤店 が存在しているという。



◆豆腐箱

淄博市の伝統的な料理で、豆腐を箱に見立て中に挽肉や野菜を入れた料理。 2018年には山東省十大料理の一つに認定された。



◆周村焼餅

市の伝統的な小吃(おやつ)。小麦粉で作られた餅にごまを付けた食べ物。サクサクとした食感で腹持ちが良い。



◆博山炸肉

豚肉に小麦粉・醤油・塩・花椒を付けて揚げた料理。

